

JSS F4 Scholarship Report



JSSスカラシップドライバー(S-FJからF4へのスカラシップ) 牧野任祐選手の参戦レポート

2015年JAF地方選手権F4西日本シリーズ 第2戦
大会名 2015 鈴鹿クラブマンレース Round 4
開催日 2015年 6月 27-28日
開催場所 鈴鹿サーキット フルコース
参加台数 12台

F4西日本シリーズ第2戦は参加台数が増えて12台となった。2014年S-FJ鈴鹿チャンピオンの河野選手や加藤、金井選手といった実力派も参加してきた。これで昨年のS-FJチャンピオン3名(岡山/牧野、鈴鹿/河野、富士/今井)が出揃ったことになる。そしてアルミシャシーとカーボンシャシーのクラス分けも入り乱れて互角の戦いとなり、ドライバー/車両共にハイレベルの戦いが予想され、レースは興味深いものとなった。

そんな中、JSSスカラシップドライバーの牧野選手は、そのポテンシャルを如何なく発揮した。

■公式予選 1位 6月27日 12:30~12:50 曇り/ドライ

12時30分、20分間の予選が始まると各車コースインして行く。計測1周目は初参加の河野選手が2分7秒台でトップ、一方、牧野選手はゆっくりとタイヤを暖めている。計測2周目には加藤、金井選手が5秒台に入れてくる。牧野選手はまだウォームアップ中だ、そして計測3周目からアタックに入ると全セクターで全体ベストで入り、いきなり3秒8でトップに躍り出る、加藤選手もタイムを上げるが4秒7だ。牧野選手はタイムを出すとペースを落とすタイヤを労わる、そして翌周、最後のアタックに入ると、再び全てのセクターでベストタイムを刻み2分03秒658までタイムを削り、2位以下を1秒以上離すタイムでアタックを終えた。2位以下は加藤、金井、太田、河野選手と続いた。

Pos	No	Cls	Driver	Type	Team/Car Name	Time
1	11	A1	牧野 任祐	KK-ZS	DOOIE・制動屋・ルーニー・MIST JSS	2'03.658
2	10	C	加藤 智	RK01	FEEL・RK01・TODA	2'04.729
3	72	C	金井 亮忠	NATS001	チーム NATS・正義 001	2'05.100
4	12	A1	太田 達也	KK-ZS	佐藤製作所ミスト KK-ZS 制動屋	2'05.588
5	5	A1	河野 駿佑	KK-ZS	マルサン・MYST・KK-ZS	2'05.701
6	3	C	今井 龍太	RK01	B-MAX・PARABOLE エンドレス	2'05.982

■決勝レース 優勝 6月28日 09:00 スタート 曇り/ドライ

決勝レースのスタートが切られると、牧野選手は動き出しは良かったものの予選2番手の加藤選手の加速が良く、1コーナーには加藤、牧野選手の順で飛び込んで行く。F4の経験豊富な加藤選手だが牧野選手は何処でも隙があれば飛び込むような勢いで車を操っている。そして1周終了のシケインの立ち上がりを狙い、ストレートでスリップストリームに入るとアウト側から1コーナー入口でオーバーテイク、まるで当然のように先頭に躍り出た。そして、そこからは一気に2位以下を離しにかかる。後方では、予選5位だった河野選手の元気が良い。1周終了時点で4位に上がり、前を行く太田選手を次の周には捉えて3位に上がる。河野選手と牧野選手だけが2分04秒台で走行している。レース中盤、牧野選手は1人どんどん2位以下を引き離して行く中、河野選手は2位を走る加藤選手に遂に追いついた。そして残り3周となる1コーナーで加藤選手を抜いて2位にまで上がった。

牧野選手は10週のチェッカーを受ける時には2位の河野選手に10.872秒もの大差をつけてフィニッシュした。2位は河野選手、3位加藤選手だった。結果的にアルミシャシーが1-2を占めたことになる。

そして、今回のレースでもスカラシップドライバー牧野任祐選手のスピードが際立つものとなった。

Pos	No	Cls	Driver	Type	Team/Car Name	Lap	Time
1	11	A1	牧野 任祐	KK-ZS	DOOIE・制動屋・ルーニー・MIST JSS	10	20'48.011
2	5	A1	河野 駿佑	KK-ZS	マルサン・MYST・KK-ZS	10	20'58.883
3	10	C	加藤 智	RK01	FEEL・RK01・TODA	10	21'00.192
4	3	C	今井 龍太	RK01	B-MAX・PARABOLE エンドレス	10	21'09.233
5	72	C	金井 亮忠	NATS001	チーム NATS・正義 001	10	21'13.950
6	12	A1	太田 達也	KK-ZS	佐藤製作所ミスト KK-ZS 制動屋	10	21'19.521